

平成26年度 事業計画書

平成26年度 正味財産増減予算書

公益財団法人 ちとせ環境と緑の財団

目 次

- I 平成 26 年度 事 業 計 画 書 . . . 1
- II 平成 26 年度 正味財産増減予算書 . . . 7
- III 平成 26 年度 正味財産増減予算書内訳 . . . 9
- IV 平成 26 年度 資 金 計 画 書 . . . 11

平成26年度 事業計画書

I はじめに

再資源化推進につきましては、千歳市における廃棄物の減量と再資源化を図るため、平成24年10月から奨励金方式に移行し、町内会など多くの団体の参加・協力のもとで資源回収量も増加傾向にあります。

平成26年度の事業の実施にあたっては、廃棄物の減量及び限りある資源の再資源化の推進を図り、循環型社会を構築するとともに、公衆衛生の向上、快適環境の創造及び地球環境の保全に寄与する事業を行います。

また、都市緑化振興につきましては、市民の緑化に対する意識の高揚を図り、潤いと安らぎのあるまちづくりを推進し、快適環境を創造するための都市緑化振興事業を推進していますが、各種行事等には多くの市民の参加があり、身近なみどりに対する関心が高まってきています。

平成26年度の事業の実施にあたっては、市民の緑化に対する意識高揚を図り、潤いと安らぎのある花と緑のまちづくりの推進、快適環境の創造に努め、地域社会の健全な発展と地球環境の保全及び自然環境の保護に寄与する事業を行います。

II 公益目的事業

1 公1 廃棄物の再資源化推進事業

定款第4条第1項第1、2、4号に掲げる事業は次の計画により行う。

(1) 廃棄物の再資源化に係る普及啓発

① クリーンアップ推進員の配置

集団資源回収及び再利用等の推進を図るため、地域におけるリーダーとして資源物の分別方法や再資源化に向けた啓発・実践活動を行うクリーンアップ推進員を財団が委嘱する。また、推進員のスキル向上を図るための研修を行う。

(クリーンアップ推進員委嘱：120名以内)

② 再資源化啓発推進用広報資料の発行

ア 資源物の適正な分別・排出方法の啓発や、リデュース(廃棄物の発生抑制)・リユース(再使用)・リサイクル(再生利用)の3R活動を推進するため、市内の全世帯に「資源回収啓発パンフレット」を配布する。

イ クリーンアップ推進員だよりの発行

地域において集団資源回収の啓発活動を行っているクリーンアップ推進員を通じて、町内会等への再資源化事業に対する情報発信と広報のため「クリーンアップ推進員だより」を発行する。

(年2回発行 A3版カラー印刷 各150枚)

③ リサイクルフェスティバルの開催(第33回)

資源の有効利用とごみの減量化の啓発をテーマに財団の主催で開催をし、資源物の回収や再活用品を市民に安価・無料で提供し、物を大切に使用する市民の意識を高め、

ごみの減量化と再使用に向けた啓発を行う。

実施時期：8月上旬

実施場所：グリーンベルト「おまつり広場」、「つどいの広場」

実施内容：再生自転車の無料提供、リサイクル品等の安価提供、資源物分別排出方法等の啓発

(来場者見込数：約5,500人)

(2) 資源回収推進事業

① 集団資源回収の推進

町内会や市民団体など、財団に登録した市民協力団体が集団回収した資源物を、財団に登録している回収事業者が回収を行い、資源物の量に応じて財団から奨励金を交付し、さらなる資源の有効活用とごみの減量化を図り、循環型社会の構築に努める。

(資源回収計画数量：別表)

(登録団体予定数：145団体)

② 資源物の拠点回収の実施

市民の再資源化に対する意識を高めるため、コミュニティセンター等に資源物回収ボックスを設置し、集められた資源物は財団が回収を行い、再生品の原料としてリサイクル会社などに無償で出荷し、ごみの減量化と再資源化の推進を図る。

(古衣料回収：目標数量12,000kg/年)

(割り箸回収：目標数量 2,000kg/年)

別表

資源回収計画数量

(単位：トン)

資源物		平成26年度 (回収計画数量)	平成25年度 (回収実績見込)	前年度比較
古紙類	新聞	2,460.0	2,110.0	1.17
	雑誌	674.0	596.0	1.13
	段ボール	1,260.0	1,030.0	1.22
	計	4,394.0	3,736.0	1.18
生きびん		11.0	14.0	0.79
金属類	空き缶	176.0	182.0	0.97
	鉄くず	8.0	8.0	1.00
	計	184.0	190.0	0.97
紙パック		30.0	28.0	1.07
古衣料		12.0	9.0	1.33
割り箸		2.0	3.0	0.67
プラスチックケース		0.1	0.1	1.00
合計		4,633.1	3,980.1	1.16

※ 平成26年度の回収計画数量は、過去の回収実績を参考に奨励金方式による登録団体数や回収方法・品目などをもとに算出した数量である。

2 公2 都市緑化振興事業

定款第4条第1項第3、4号に掲げる事業は次の計画により行う。

(1) 花と緑のフェスタの開催（第49回）

地域の緑化活動を促すため、市民が花と緑に親しみ、樹木や花苗等を気軽に購入できる「花と緑のフェスタ」を財団の主催で開催し、参加市民へ花苗の提供、花と緑をテーマにした相談会や講習会の実施、各種資料の展示などを行い、花と緑にあふれ彩りのあるまちづくりの推進を図る。

（来場者見込数：約6,000名）

(2) コンテスト・コンクールの実施

① 第27回花いっぱいコンクール

花と緑に囲まれたまちづくりを推進するため、市内の町内会や学校、事業所など参加登録した団体に花苗を配布し、各団体等が手がけた花壇の審査を行い優秀な花壇を表彰する。

（参加登録見込数：200団体・個人）

② 第22回水と緑の絵コンクール

水と緑の大切さや自然環境の保全の意識高揚を図るため、市内の小学校4年から6年生を対象に、花や緑・水を題材とした絵画を募集し、優秀な作品を表彰する。

③ 第9回花と緑いっぱい写真コンテスト

花と緑を育てる心の醸成と緑化意識の高揚を図るため、市民を対象に身近な花や緑、市内の花のある風景を題材とした写真を募集し、優秀な作品を表彰する。

(3) 緑の相談

市民を対象に、花木や樹木等の基本的な生育知識の向上を図るため、花と緑のフェスタ期間中、及び4月から10月までの毎週水曜日を「緑の相談日」として、財団に洋ラン・樹木全般に関する専門員を配置し、市民からの相談を無料で受ける。

(4) 園芸教室・講演会等の開催

① 園芸教室

市民を対象に、花木や果樹等の管理技術の知識を高めるため季節に応じた楽しみ方や手入れ方法などについて学ぶための教室を開催する。

（開催予定回数：年4回）

② 第19回寄せ植え講習会

市民を対象に、ガーデニングの基礎となる寄せ植え技術を学ぶため、花と緑のフ

フェスタ期間中に会場で寄せ植え講習会を開催する。

また、同じフェスタ期間中に会場で、樹木と親しみ自然環境の大切さを啓発するため、シイタケのほだ木作り体験講習を行う。

③ 第18回花と緑の講演会

花と緑を主体とした庭作りなどに興味を持ち、楽しんでもらうため、市民を対象に、外部講師による花木の生育方法や庭作りのデザイン等を学ぶための講演会を開催する。

(開催予定回数：年1回)

④ 緑化リーダー研修

緑化に関する高度な知識と技術の取得を図り、地域でボランティア活動を行ってもらうため、緑化リーダーとして指導的立場の人材を育成するための研修を行う。

(5) 見学会・観察会の開催

① 花めぐり見学会

花いっぱいコンクールで上位に入賞した花壇や、公募により登録しているガーデニングを見学し、庭作りの楽しさと華やかさを体験してもらうため、市民を対象にした見学会を開催する。

(開催予定回数：年3回)

② 自然とのふれあい教室

青葉公園(総合公園)を散策しながら、野草花などの知識を深めるとともに自然の大切さを啓発するため、市民を対象とした自然とのふれあい教室を開催する。また、青葉公園の園路沿いにある巨木をめぐるルートを設定し、家族で自然とふれあい親しむ機会を提供する、親子で巨木を巡るウォークラリーを開催する。

(開催予定回数：年1回)

(6) 樹木等の提供

① 第36回メモリアルツリープレゼント

住宅地の緑化推進と緑に対する愛護精神の啓発を図るため、出生・入学・結婚・自宅新築や還暦の慶事にあたる市民を対象に、花と緑のフェスタの会場で樹木の苗木をメモリアルツリーとしてプレゼントをする。

② 植樹会

樹木に対する関心を高め、地域の緑化と愛護精神を啓発するため、植樹を希望する学校や町内会、市民団体に樹木の苗木を無償で提供する。

③ 樹木名板取付会

市内の学校や町内会を対象に間伐材を加工した名板を提供し、市民が自ら樹木名を記入・取付けを行うことにより樹木に関する知識と自然への愛護精神の高揚を図

るために、名板取付会を実施する。

④ フラワーポット貸出事業

身近に花と緑を増やし、潤いと安らぎのある街並みを創るために、事業者や商店街などに無償でフラワーポットの貸出を行う。

(7) 樹木等の再利用の情報提供

市内において庭の整理や転居などにより不要となった樹木等の情報を「広報ちとせ」や「財団のホームページ」に掲載し、相互に登録した園芸愛好家に譲る橋渡しを行い、樹木等の再活用を図る。

(8) 広報・啓発

① 機関誌「花水木」の発行

市民などに緑化思想の普及・高揚を図り緑化事業への参加を促すため、当財団の機関誌である「花水木」で、各種行事等の開催情報や各種コンクールの入賞作品を紹介する。

(年1回3,000部発行予定)

② ポスター・カレンダーの発行

絵画コンクールの入賞作品を紹介する緑化啓発ポスターやカレンダーを作成し、当財団が実施した各種行事の紹介を行う。

(年1回発行：ポスター250枚予定)

(年1回発行：カレンダー750枚予定)

③ 各種コンクールの入賞作品の展示会

花壇コンクール、絵画コンクール、写真コンテストに入賞した作品を公共施設に展示し、広く市民に楽しんでもらうとともに緑化意識の向上につなげていく。

平成26年度 正味財産増減予算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	164	149	15	
基本財産受取利息	164	149	15	
② 特定資産運用益	769	722	47	
特定資産受取利息	769	722	47	
③ 受取補助金等	84,670	85,643	△ 973	
再資源化事業補助金	53,801	54,425	△ 624	
緑化振興事業補助金	30,869	31,218	△ 349	
④ 雑収益	31	31	0	
受取利息	1	1	0	
雑収益	30	30	0	
経常収益計	85,634	86,545	△ 911	
(2) 経常費用				
① 事業費	75,490	73,460	2,030	
役員報酬	2,605	2,605	0	
給料	18,895	20,850	△ 1,955	
諸手当	6,173	6,671	△ 498	
臨時雇賃金	1,299	1,245	54	
法定福利費	5,012	5,326	△ 314	
福利厚生費	97	67	30	
賞与引当金繰入	1,319	1,251	68	
退職給付費用	1,169	607	562	
旅費交通費	82	153	△ 71	
通信運搬費	651	700	△ 49	
消耗品費	2,224	1,844	380	
消耗什器備品費	98	0	98	
修繕費	281	280	1	
印刷製本費	1,640	1,376	264	
燃料費	289	547	△ 258	
光熱水料費	477	334	143	
賃借料	1,441	1,324	117	
保険料	703	693	10	
広告料	61	53	8	
諸謝金	820	820	0	
会議費	139	116	23	
支払報酬	447	447	0	
租税公課	75	92	△ 17	
支払負担金	53	56	△ 3	
原材料費	9,075	8,619	456	
支払助成金	18,887	16,048	2,839	
委託費	1,038	862	176	
支払手数料	391	423	△ 32	
減価償却費	49	51	△ 2	

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
② 管理費	13,144	13,085	59	
役員報酬	2,183	2,233	△ 50	
給料	3,760	4,615	△ 855	
諸手当	776	1,084	△ 308	
臨時雇賃金	590	574	16	
法定福利費	1,024	1,249	△ 225	
福利厚生費	24	17	7	
賞与引当金繰入	267	308	△ 41	
退職給付費用	0	111	△ 111	
旅費交通費	50	59	△ 9	
通信運搬費	164	222	△ 58	
消耗品費	409	323	86	
消耗什器備品費	296	0	296	
修繕費	1,626	60	1,566	
印刷製本費	116	159	△ 43	
燃料費	39	43	△ 4	
光熱水料費	300	213	87	
賃借料	325	426	△ 101	
渉外費	74	78	△ 4	
保険料	47	52	△ 5	
広告料	11	11	0	
租税公課	21	100	△ 79	
支払負担金	115	173	△ 58	
委託費	259	290	△ 31	
支払手数料	644	661	△ 17	
減価償却費	24	24	0	
經常費用計	88,634	86,545	2,089	
当期經常増減額	△ 3,000	0	△ 3,000	
2. 經常外増減の部				
(1) 經常外収益				
經常外収益計	0	0	0	
(2) 經常外費用				
經常外費用計	0	0	0	
当期經常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 3,000	0	△ 3,000	
一般正味財産期首残高	15,534	15,534	0	
一般正味財産期末残高	12,534	15,534	△ 3,000	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	95	101	△ 6	
受取寄付金	95	101	△ 6	
当期指定正味財産増減額	95	101	△ 6	
指定正味財産期首残高	186,058	185,957	101	
指定正味財産期末残高	186,153	186,058	95	
III 正味財産期末残高	198,687	201,592	△ 2,905	

平成26年度 正味財産増減予算書内訳

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	廃棄物の再資源化推進事業	都市緑化振興事業	小 計		
	公 1	公 2			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	22	110	132	32	164
基本財産受取利息	22	110	132	32	164
② 特定資産運用益	1	767	768	1	769
特定資産受取利息	1	767	768	1	769
③ 受取補助金等	41,691	30,869	72,560	12,110	84,670
再資源化事業補助金	41,691	0	41,691	12,110	53,801
緑化振興事業補助金	0	30,869	30,869	0	30,869
④ 雑収益	30	0	30	1	31
受取利息	0	0	0	1	1
雑収益	30	0	30	0	30
経常収益計	41,744	31,746	73,490	12,144	85,634
(2) 経常費用					
① 事業費	42,744	32,746	75,490	0	75,490
役員報酬	1,489	1,116	2,605		2,605
給料	9,940	8,955	18,895		18,895
諸手当	3,422	2,751	6,173		6,173
臨時雇賃金	814	485	1,299		1,299
法定福利費	2,665	2,347	5,012		5,012
福利厚生費	49	48	97		97
賞与引当金繰入	652	667	1,319		1,319
退職給付費用	0	1,169	1,169		1,169
旅費交通費	31	51	82		82
通信運搬費	313	338	651		651
消耗品費	824	1,400	2,224		2,224
消耗什器備品費	98	0	98		98
修繕費	250	31	281		281
印刷製本費	367	1,273	1,640		1,640
燃料費	195	94	289		289
光熱水料費	253	224	477		477
賃借料	774	667	1,441		1,441
保険料	558	145	703		703
広告料	44	17	61		61
諸謝金	820	0	820		820
会議費	61	78	139		139
支払報酬	0	447	447		447
租税公課	75	0	75		75
支払負担金	0	53	53		53
原材料費	0	9,075	9,075		9,075
支払助成金	18,487	400	18,887		18,887
委託費	195	843	1,038		1,038
支払手数料	341	50	391		391
減価償却費	27	22	49		49

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	廃棄物の再資源化推進事業	都市緑化振興事業	小 計		
	公 1	公 2			
② 管理費	0	0	0	13,144	13,144
役員報酬				2,183	2,183
給料				3,760	3,760
諸手当				776	776
臨時雇賃金				590	590
法定福利費				1,024	1,024
福利厚生費				24	24
賞与引当金繰入				267	267
退職給付費用				0	0
旅費交通費				50	50
通信運搬費				164	164
消耗品費				409	409
消耗什器備品費				296	296
修繕費				1,626	1,626
印刷製本費				116	116
燃料費				39	39
光熱水料費				300	300
賃借料				325	325
渉外費				74	74
保険料				47	47
広告料				11	11
租税公課				21	21
支払負担金				115	115
委託費				259	259
支払手数料				644	644
減価償却費				24	24
經常費用計	42,744	32,746	75,490	13,144	88,634
当期經常増減額	△ 1,000	△ 1,000	△ 2,000	△ 1,000	△ 3,000
2. 經常外増減の部					
(1) 經常外収益					
經常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 經常外費用					
經常外費用計	0	0	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,000	△ 1,000	△ 2,000	△ 1,000	△ 3,000
一般正味財産期首残高	3,680	7,255	10,935	4,599	15,534
一般正味財産期末残高	2,680	6,255	8,935	3,599	12,534
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	0	95	95	0	95
受取寄付金	0	95	95	0	95
当期指定正味財産増減額	0	95	95	0	95
指定正味財産期首残高	4,000	176,058	180,058	6,000	186,058
指定正味財産期末残高	4,000	176,153	180,153	6,000	186,153
III 正味財産期末残高	6,680	182,408	189,088	9,599	198,687

平成 26 年度 資 金 計 画 書

(単位:千円)

受 入 資 金		支 払 資 金	
区 分	受入予定金額	区 分	支払予定金額
基本財産利息収入	164	資源化推進事業費支出	37,865
特定資産利息収入	769	緑化振興事業費支出	31,342
地方公共団体補助金収入	84,670	管 理 費 支 出	12,890
運用財産利息収入	1	退職給付引当資産 取 得 支 出	1,169
雑 収 入	30	水と緑のふれあい基金 取 得 支 出	95
寄 付 金 収 入	95	前 期 未 払 金	4,550
前 期 未 収 金	0	預 り 金	466
預 り 金	506		
前期繰越収支差額	2,142		
合 計	88,377	合 計	88,377
		差 引	0